

伊勢への道 伊勢へ向かう道には、大阪方面からは奈良、室生などを経る伊勢本街道の他、榛原本街道から分岐して、ほぼ近鉄大阪線に沿う初瀬街道(伊勢表街道)などが、また東国からは東海道を下り、四日市市日永の追分で分岐する伊勢街道があった。伊勢街道は、松阪市の六軒追分で初瀬街道と合流する。伊勢街道の津宿の南、垂水付近からスタートするこのコースは、雲出川を越え、その六軒追分などを経て市場庄・久米の街までを歩く。

雲出橋南北の常夜灯 奈良・三重県境の三峰山に源を発し、伊勢湾に注ぐ一級河川・雲出川。そこに架かる雲出橋の北詰と南詰には、天保5(1835)年と寛政12(1800)年の建立という大きな常夜灯があり、小公園になっている。南詰にはトイレもある休憩所。戦前まで橋がなく、伊勢街道の往時には舟で往来したようで「小野古江渡跡」の碑も立つ。

- 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。
- コース内の神社仏閣、施設等には、有料の個所があります。



松浦武四郎記念館 コースから少し外れるが、幕末から明治にかけて活躍した、松阪出身の旅行家にして探検家、松浦武四郎の事績を顕彰し、関連する重要文化財などを展示する記念館がある。武四郎は、当時の蝦夷地を前後6回も探検し詳細な地図を制作、「北海道」の名付け親としても知られる。要人館料。9:30~16:30。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

このコース地図は2012年12月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。当コースのお問い合わせ=近鉄名古屋イベント係 電話(059)354-7007

コースのあらし 南が丘駅前のニュータウンを抜けて旧市街に入り、成就寺前から街道を南へ進る。コースは全行程が平坦。高茶屋の街で国道165号の高架下を潜り、JR線の踏み切りを渡って進むと、やがて雲出川の堤防に突き当たる。右折して堤防を進み全長約400mの雲出橋を渡って左折、再び旧街道へ。松浦武四郎の生家を左に見て約2キロで、奈良道との合流点である月本追分。さらに南進して中勢バイパス高架下を抜け、三渡川を渡ると六軒追分。近鉄線の高架下を過ぎ、久米の街並の左手方向に松ヶ崎駅がある。

月本追分と六軒追分 津市美里町五百野付近で伊賀街道から分岐した伊賀越奈良道が、伊勢街道に合流する場所が月本追分。立派な常夜灯の他、高さ310センチ、伊勢街道最大とされる道標も立つ。六軒追分にも同様に大型の常夜灯や道標が立ち、ふたつの追分の往時の賑わい、盛んな旅人の往来を偲ばせる。

●約13キロ〔南が丘駅~雲出橋~月本追分~六軒追分~松ヶ崎駅〕

伊勢街道 垂水の里から市場庄・久米コース

新たな特典など、さらに充実!
近鉄 **あみま倶楽部** 会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※無断転写禁止。

ハイキングのエチケット

- ※ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- ※山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- ※大切な自然です。植物の採集はつしめましょう。

近鉄